

パウコート

- ◎ 吹けば飛ぶような感じがするので、粉体塗装のことをネグロスでは**パウコート**（パウダーコーティングの略）と呼ぶことにしました。パウコートは吹けば飛ぶどころか、一般の塗装に比べ、たくさんの長所を持つ防錆皮膜を作ることができます。
- ◎ 一般の塗装には必ず溶剤を使用しますから、塗膜としての有効成分は薄められてしまいます。また、厚く塗りたくっても流れてしまいますから、一度に塗れる厚さに限度があります。パウコートは塗膜有効成分の微粉末を静電気で製品の表面に付着させ、炉内で焼付けて溶融硬化させるのですから、厚い丈夫な塗膜が可能です。同一塗膜成分なら厚い方が丈夫なことは当然です。溶剤塗装では2回3回塗りが必要となります。
- ◎ 耐食性の強い塗膜成分があっても、溶剤にうまくとけないと塗料とはなりません。パウコートはこれを解決しました。ネグロスでは合成樹脂では最高の耐食性を持つエポキシ樹脂の微粉末を採用しました。
- ◎ パウコートの欠点は**色の変更がむづかしい**ことです。ネグロスでは今までのメラミン塗装標準色の7.5BG6／1.5を標準色としました。御了承願います。**ネグロスの電気色**と御指定下さい。
- ◎ 省資源、無公害の最新塗装ラインを持つネグロスでは次々とパウコート製品が生れています。電設資材とは限りません。皆様もパウコート利用の製品を開発なさってはいかがですか。お手伝いさせていただきます。
- ⑧ S58秋から5Y7／1が標準色となり、7.5BG6／1.5は標準色から外されました。

（岡村）